

平成24年度 第1回

日南市教育委員会議事録

日南市教育委員会 学校教育課
平成24年4月18日

- 1 会議の名称 平成 24 年度教育委員会 第 1 回会議（定例）
- 2 会議日時 平成 24 年 4 月 18 日（水） 午後 3 時 00 分から午後 4 時 20 分まで
- 3 出席者
- （1） 委員 ◎梅田明人 ○藤田義弘 八木真紀子 松野蓮香 安野喜宏
◎委員長 ○委員長職務代行者（以下、「代行」という。）
- （2） 事務局 村角昌宏教育次長
水元洋一学校教育課長 河野好宏教育専門対策監
岡本武憲文化生涯学習課長 橋本寛敏スポーツ推進課長
中川貴登学校教育課長補佐兼管理係長
- 4 場所 日南市役所 議会棟・総務文教委員会室
- 5 傍聴者 無

6 議事

（1） 開会のあいさつ

（委員長）

新年度がスタートしました。教育行政が停滞することなく、常に前進するようによろしくお願
いします。

（2） 前回及び前々回の議事録署名について

（委員長）

会次第 4 番の前回と前々回の会議録が回覧されています。内容を確認の上、署名をお願い
します。

（3） 諸報告

ア 委員長活動報告について

（委員長）

主な活動を報告します。

まず、3 月 23 日、平成 23 年度日南市社会福祉協議会・第 4 回評議委員会に出席しました。
24 年度事業計画の中で教育委員会に関係するものについて報告します。

①サクランボの家という事業では、北郷町において小学校 1、2 年生の 20 名程度を対象
に、7 月から 8 月にかけて 15 日間、実施するという事です。

②ふるさとボランティア体験学習では、小学校 5 年生以上で 4 月から 12 月かけて、8 日間
実施します。

③社会福祉普及推進校指定については、高校を含めて 31 校あり、20,000 円を助成します。

- ④福祉講師派遣事業では、社会福祉に係る講師料の助成を行うものです。
- ⑤青少年赤十字加盟校への活動助成の説明がありました。

次に3月26日は、財団法人 飢肥城下町保存会理事会に出席しました。

- ①24年度の予算が163万5千円、
- ②特別会計の由緒施設管理予算が5850万円、
- ③収益事業の予算が1,355万1千円となっていました。
- ④その他で、24年度中に飢肥大手門前の電線地中化と7月に一般法人への移行手続きを行うと、報告がありました。

3月23日に大窪小学校の卒業式に参加しました。児童2名に、来賓20名ほどで、保護者に加えて地域の人も参加し、地区を挙げての卒業式でした。全ての参加者が涙々の卒業式で感動しました。小規模校はこんなこともでき、郷土愛はこうに生れると思いました。

以上、報告を終わります。

イ 教育長活動報告について

(教育長)

- ①平成24年の第1回定例会(市議会)がありました。一般質問が4日間ありました。後程、次長より報告があります。
- ②3月4日、黒潮ロードハーフマラソンに参加させていただきました。県内外から多くの参加者があり、成功に終わりました。
- ③3月7日、東日本大震災被災地気仙沼等の小中学校・卒業生一人ひとりへスイートピーを贈りました。お礼の手紙が「広報にちなん」に掲載されました。御覧ください
- ④3月11日、ケーシー高峰さんの講演会を行いました。市民提案型の自主事業で多くの来場者がありました。時にはこのようなユニークな独演会も良いと思います。
- ⑤3月15日、小村寿太郎国際塾の開塾式でした。市を挙げて取り組んでいる振徳教育の一環です。本年も引き続き参加者を募集しています。
- ⑥3月15、23日で、東郷中学校と潟上小学校の卒業式に参加。本市の特徴として、市歌の斉唱を取り入れています。ふるさと学習の一環で、子供たちの郷土愛・ふるさとへの誇りを醸成する取り組みです。今後も継続したいと考えています。
- ⑦あいさつプラス運動について、昨年度は学校教育課が主管課でしたが、今年度から文化生涯学習課へ移管します。学校を中心に活動してきましたが、今年度は地域、観光、企業へ活動を広げたいと思います。
- ⑧3月22日、平成24年定例市議会閉会
- ⑨3月23日、28日、飢肥城下町庭園群調査検討委員会、坂元棚田文化的景観保護策定委員会に参加しました。今が文化・歴史保護の岐路です。今後、整備計画が出てくると思います。
- ⑩3月30日、4月1日、市職員及び教職員の辞令交付式
- ⑪3月31日、北郷桜ロードレースに参加しました。実行委員会の育成が大切です。
- ⑫4月2日、新規教職員の辞令交付
- ⑬教育支援センター開所式及び指導職員7人の辞令交付式でした。旧教育集会所を教育委員会管轄にし、「ストップ・ザ・不登校」不登校のない学校をめざして設置しました。
- ⑭4月7日、宮崎県家庭婦人バレーボール大会に参加しました。県内65歳以上の女性の大会で、みなさん若くて、はつらつとされていました。運動と人と触れ合う機会の創出が大切と思いました。
- ⑮4月10、11日、小中学校の入学式が厳粛に行われました。

- ⑯4月12日、宮崎大学との包括調印式に参加しました。全ての分野で大学と連携する調印式です。教育委員会としても活用したいと思います。
- ⑰4月12日、教職員新任式 振徳教育を意識して取り組んで欲しいと思います。
- ⑱4月13日、南郷小学校の細川教諭がケニアでの海外青年協力隊の報告のため、市長を表敬訪問しました。発展途上国では、教材や施設の整備は遅れているが、そんな中でも子供たちの向上心は高いと報告があり、心を打たれました。改めて日本、日南は恵まれていると思いました。
- ⑲4月14日、日南市地区の退職校長会に出席しました。
- ⑳4月16日、教頭会及び事務担当者会議、各課の所管事業の説明会でした。質問も多かったが、きちんと答えられ今後1年運営がしっかりなされるものと思います。
- ㉑4月17日、学校施設保全計画の二役説明。24年度から34年度までの補修計画を御理解いただいた。今後市長へ説明を行います。

(質疑応答なし)

(4) 議題1「課題テーマ」についての意見交換

ア 法令・条例の勉強会について

(委員長)

前回、課題として挙げていました法規について勉強会を行いたいと思います。

①地方教育行政の組織及び運営に関する法律

②日南市教育委員会会議規則

③日南市教育委員会の権限に属する事務の一部委任等に関する規則について
委員長が説明。

(質疑応答なし)

イ 意見交換

(委員長)

委員の皆さんから御意見はありませんか。

(教育長) 教育委員会の在り方について、よく形骸化と言われていますが仕方がないと思います。議事録の公開、傍聴も行える様になっていますが、市民には教育委員会の取組みが分かりづらいと思います。

開かれた教育委員会にするために、「子供たちの声を聴く会」や「市民の声を聴く会」を開催するなどして、市民と教育委員会を繋げるパイプが必要ではないかと、考えます。

また、委員による施設めぐりや文化生涯学習課で作成したパンフレットを持って現地での検証も必要と思います。座学だけでは無く、見識を広める会議であっても良いのでは、と思います。

(八木委員) 私も教育長の意見に賛成です。以前にも同様の意見が何度か出されましたが、断ち切れています。年間計画を立てて、実現できるようにしくみを変える必要があると思います。また、現場の先生の声を聴くなども必要と思います。今後の改善を望みます。

(松野委員) 年間事業計画(概要)があれば、委員も事前に勉強することができると思います。

(藤田委員) 事務局の提案事項に時間を費やしているので、委員の意見交換の時間を確

保する必要があると思います。
(村角次長) 次回、概要計画を提案します。

(5) 議題2 委員長の任期満了に伴う委員任命について

(次長)

新しい委員(予定)の迫元委員について、議会の承認が得られましたので報告します。
今後の日程については、5月18日に定例会を開催し、5月21日に迫元氏の辞令交付式、
辞令交付後、同日に(臨時)会議を開催し、委員長の選挙を行いたいと思います。

(水元課長) 21日に学校教育課(南那珂育英会)の会議に新委員長が出席する必要がありますので、21日に臨時会を開催させていただきたいと思います。

(松野委員) 21日は、都合が悪いため出席できませんので、一任します。

(委員長)

事務局の提案どおりの日程で御確認ください。

(6) 協議事項

ア 5月行事予定について

学校教育課長及び文化生涯学習課長が資料9～10頁を説明
スポーツ推進課長は事務分掌表と年間行事予定表を説明

(質疑応答なし)

イ 議会報告について

村角次長より資料11～12頁について説明

(質疑応答)

(藤田委員) 柔道の必修化について質問。学校での教育指導に外部指導者を導入するのか。または、先生方の指導に導入するのか。

(河野対策監) 両方でございます。まず先生方への安全指導を行います。次に必要に応じて教育指導者としてお願いします。カリキュラムとしては冬の授業で16時間になっています。一部9月から授業を始める学校もあります。

以上で、全ての議事が終了しました。今年1年、力を合わせて充実した教育委員会にしましょう。これで閉会します。

(午後4時20分)